

容量市場等の状況報告について

2025年3月27日

電力広域的運営推進機関

1. 容量市場制度概要
2. 長期脱炭素電源オークション制度概要
3. これまでの対応状況
4. 制度設計・市場運営（2024年度取り組み）
5. メインオークション実施結果
6. 長期脱炭素電源オークション実施結果
7. 説明会・実需給運営の状況
8. 予備電源制度概要
9. 予備電源制度運営状況

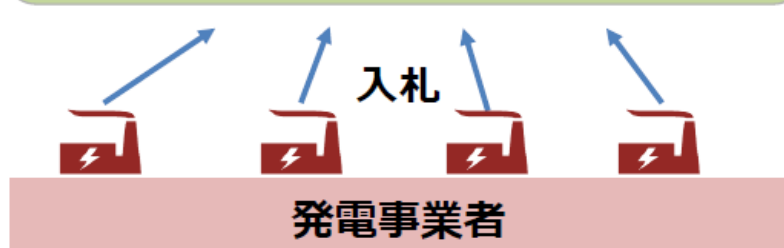
- 発電投資の固定費回収の予見性を向上させるため、実需給の4年前に容量オークションを開催し、**将来の供給力の全国必要量を発電事業者等から募集（kW価値への価格付け）**。
- 実需給年度（2024年度～）に、供給力を供出可能な状態とする対価として発電事業者等に「**容量確保契約金**」を支払う。その原資は、「**容量拠出金**」として全小売事業者等から広く公平に徴収する。

容量市場の仕組み

第84回 総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会（2024/12/25）資料3

オークションの開催

電力広域的運営推進機関
入札価格の安い電源から落札
(シングルプライスオークション)

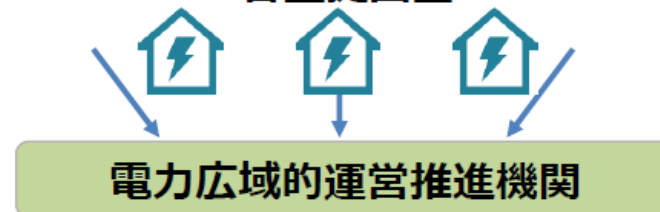


4年後

容量に対する支払い

小売電気事業者
電源を確保するための費用を支払い

容量拠出金



容量確保契約金



供給力の必要量を調達

従来一体で取引されていた電力の価値のうち、kW価値を取引

○容量市場 ➡ 将来の供給力(kW価値)

○卸売市場 ➡ 電力量 (kWh価値)

2. 長期脱炭素電源オークション制度概要

3

- **脱炭素電源※への新規投資促進**のため、2023年度より長期脱炭素電源オークションを開始。

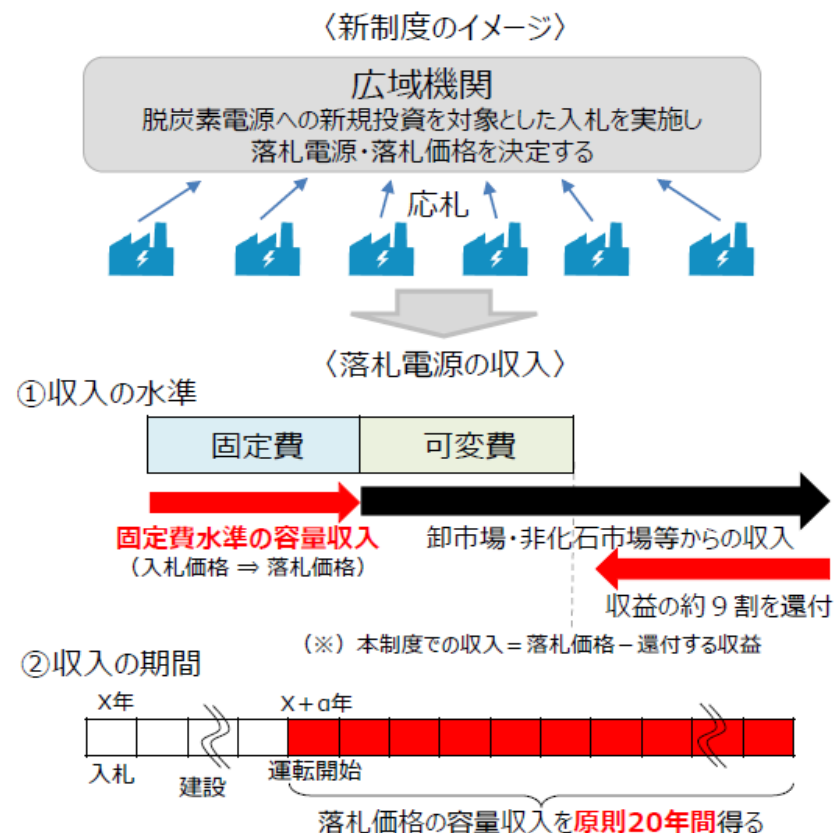
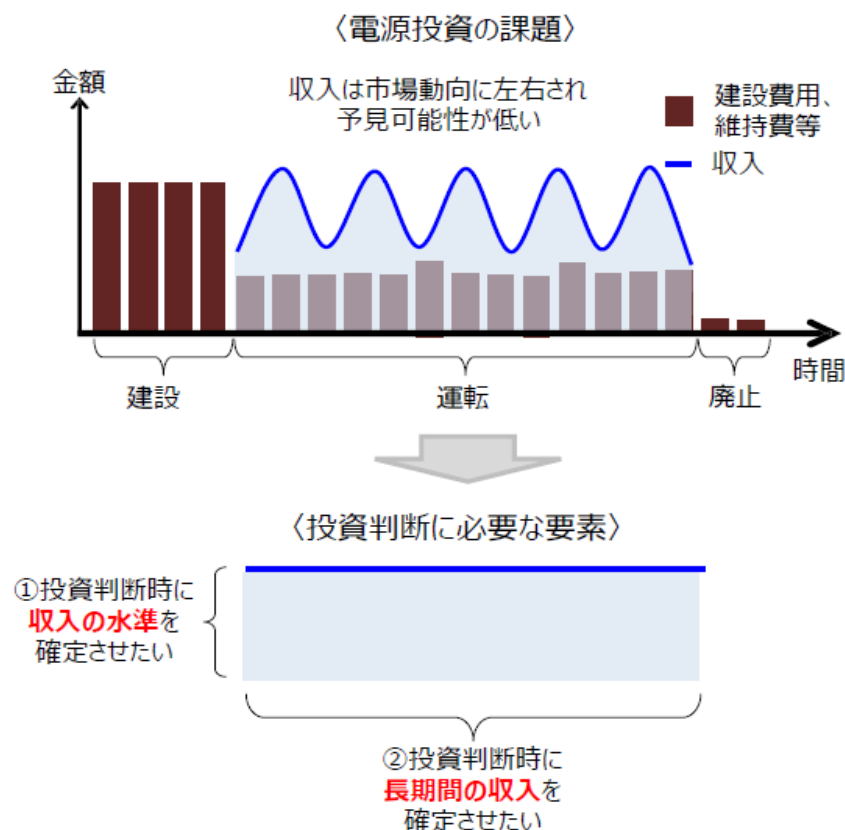
※揚水、蓄電池、バイオマス専焼、原子力、既設火力の水素・アンモニア混焼改修など

- 同オークションで落札した電源は、**固定費相当の収入（個々の電源の固定費をカバー）を原則20年間得られる**ことで、長期かつ巨額の初期投資の回収に対する予見可能性を付与。

※他市場から得られた収益は、事後的に約9割を還付

長期脱炭素電源オークションの概要

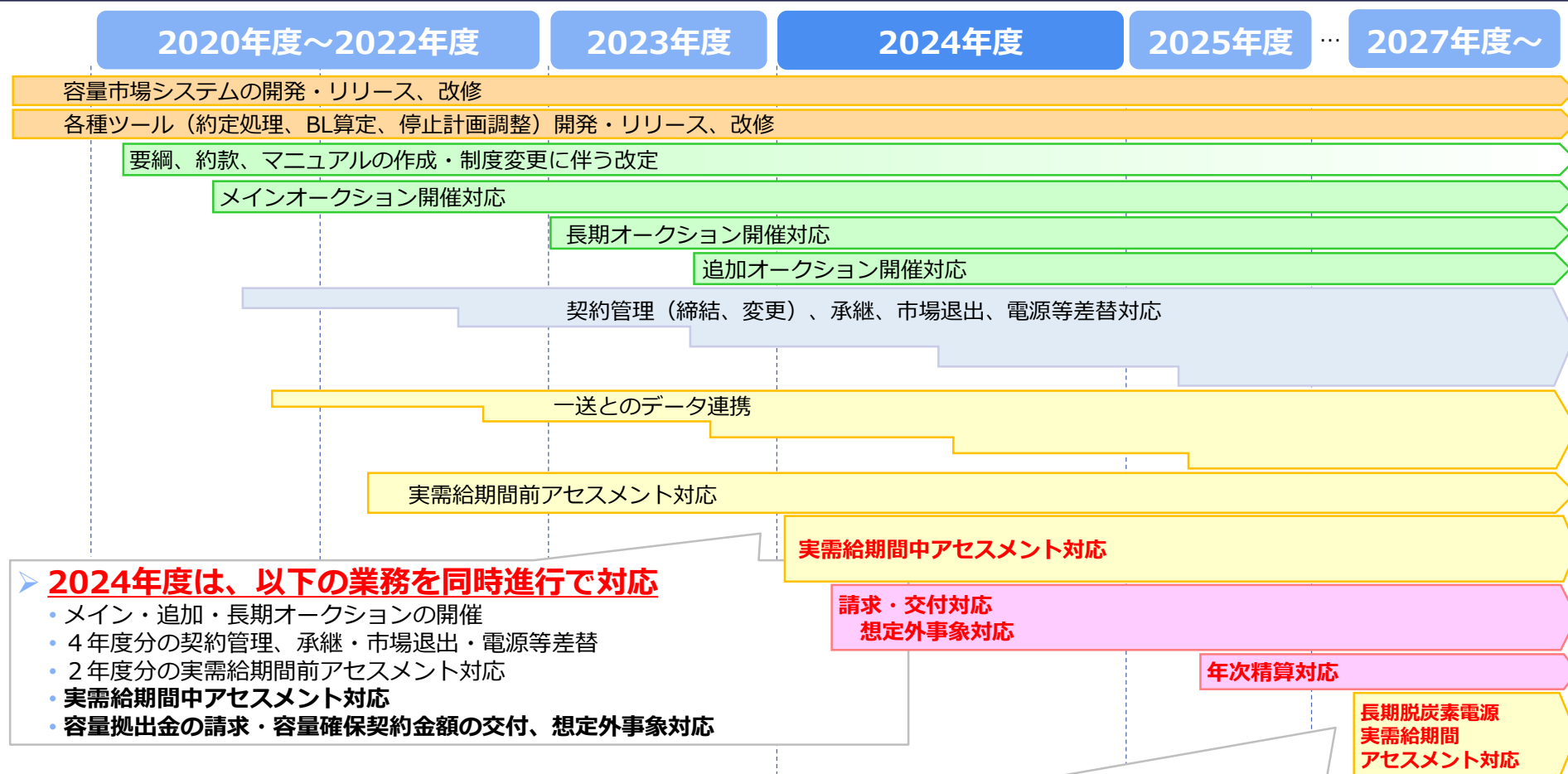
第92回電力・ガス基本政策小委員会 制度検討作業部会（2024/5/10）資料3-3



3. これまでの対応状況

4

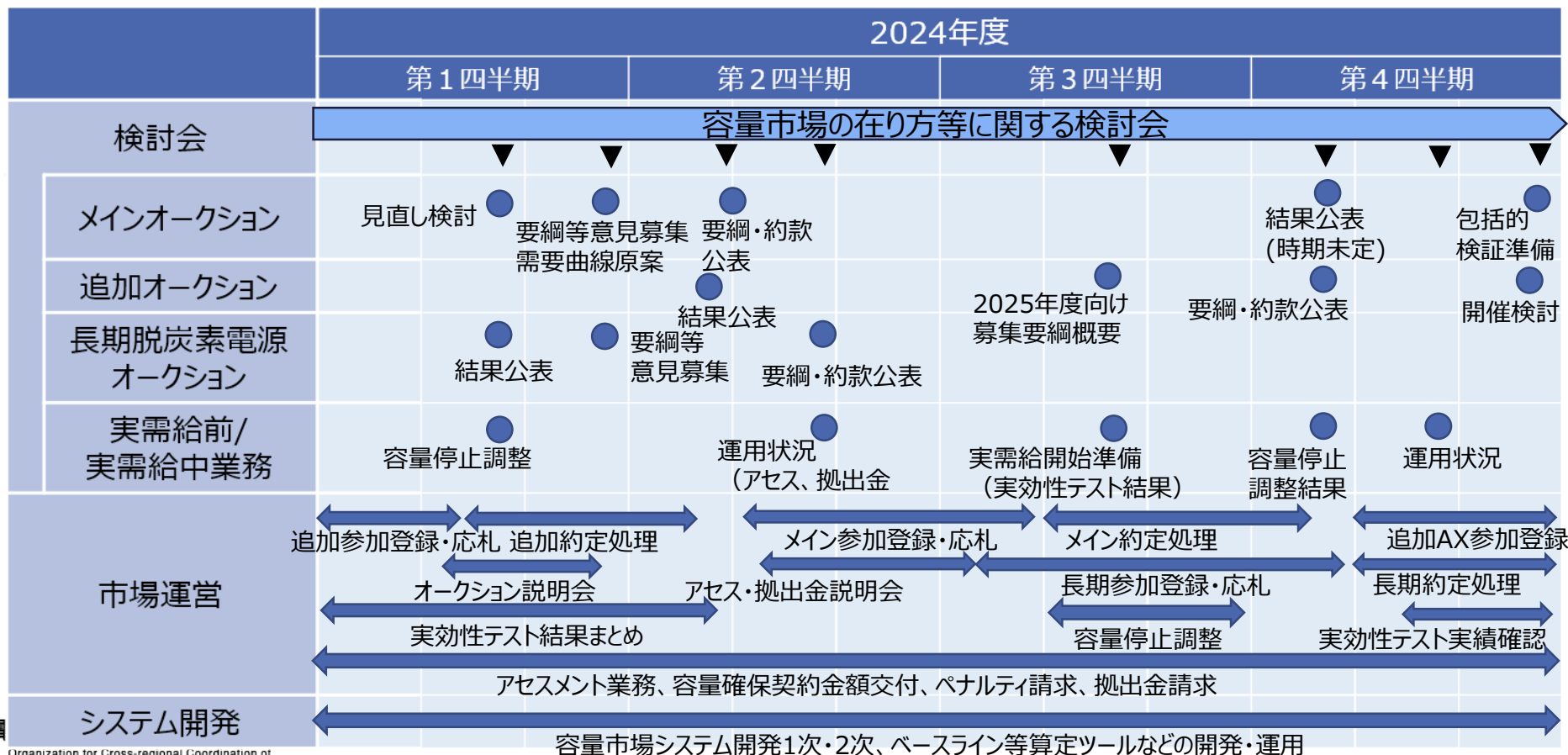
- 初回メインオークション開催から、制度・ルール変更に対応しながら5回のメインオークションを開催
- 2023年度からは長期脱炭素電源オークションが開始。2024年度には追加オークションも開催
- 2024年度は初の実需給期間を迎え、実需給期間業務の対応も実施
- 今後、年次精算対応や長期脱炭素電源オークション落札電源の実需給対応に向けて準備中



4. 制度設計・市場運営（2024年度取り組み）

5

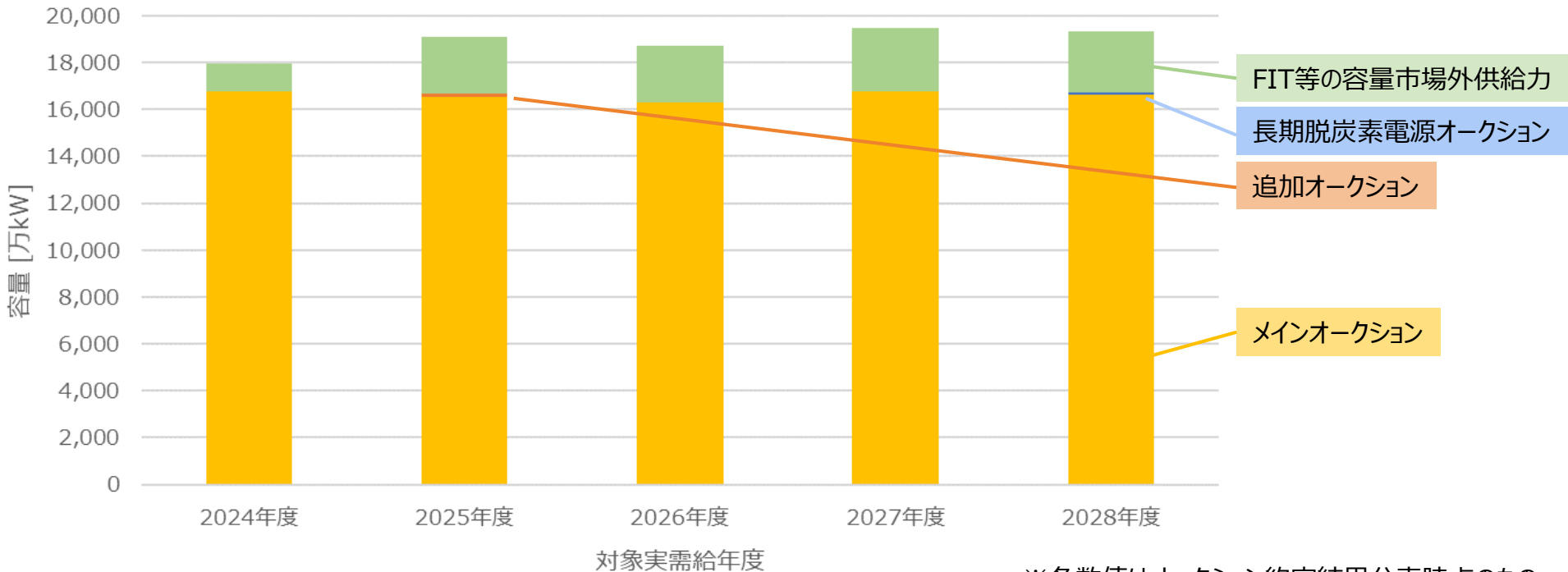
- 2024年度は、審議会（容量市場の在り方等に関する検討会）を8回開催し、以下を検討・報告
 - メインオークション（2028年度実需給向け）募集要綱を策定、需要曲線作成、発動指令電源の扱い検討、結果公表
 - 追加オークション（2025年度実需給向け）参加登録・応札対応、約定処理、結果公表
 - 長期脱炭素電源オークション（2023年度実施分）結果公表、（2024年度実施分）募集要綱策定、応札対応
 - 実需給対応・・・リクワイアメント・アセスメント実施、容量確保契約金額・容量拠出金の請求・交付状況の報告
- 市場運営業務（オークション、約定処理、実効性テスト、アセスメント業務、容量確保契約金額交付、ペナルティ請求、拠出金請求）、システム開発、マニュアル策定を継続実施



- これまで5回のメインオークションにて、各年度16,600万kW程度の水準の容量を安定的に調達。
- 1年度前に過不足調整を行う追加オークションについても、2024年度に初めて実施。

実需給年度		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
FIT等の容量市場外供給力		1,179	2,405	2,427	2,706	2,591
容量市場	長期脱炭素電源オークション				31	111
	追加オークション		133			
	メインオークション	16,769	16,534	16,271	16,745	16,621

[万kW]



※各数値はオークション約定結果公表時点のもの

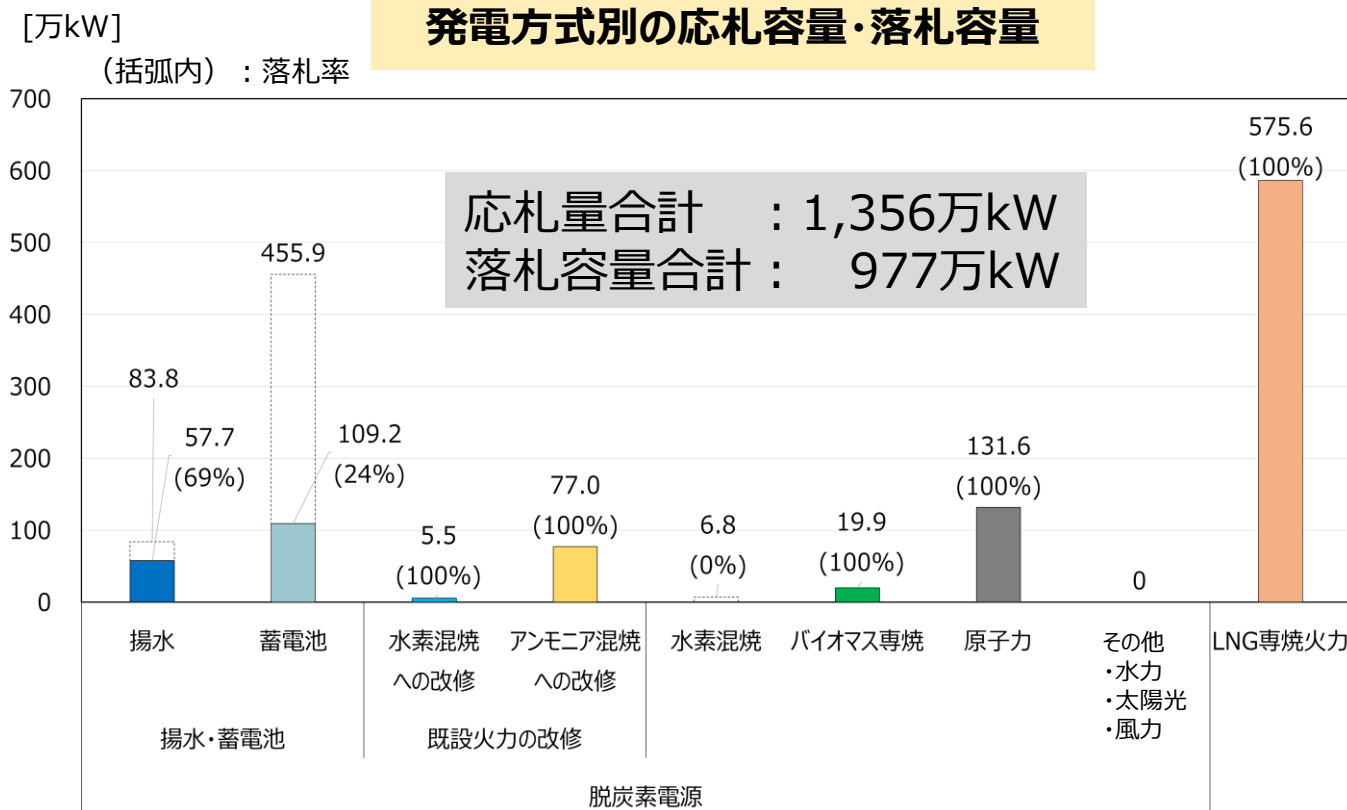
6. 長期脱炭素電源オークション実施状況

- 初回の長期脱炭素電源オークションを2023年度に行い、2024年度に結果公表。
- 合計約977万kWの脱炭素電源等*の調達。

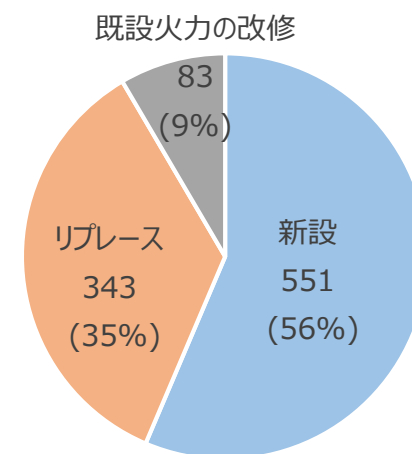
※将来脱炭素化を前提とするLNG含む

2024年4月26日広域機関HP公表資料より

発電方式別の応札容量・落札容量



落札電源における 新設・リプレース・既設火力の改修の比率



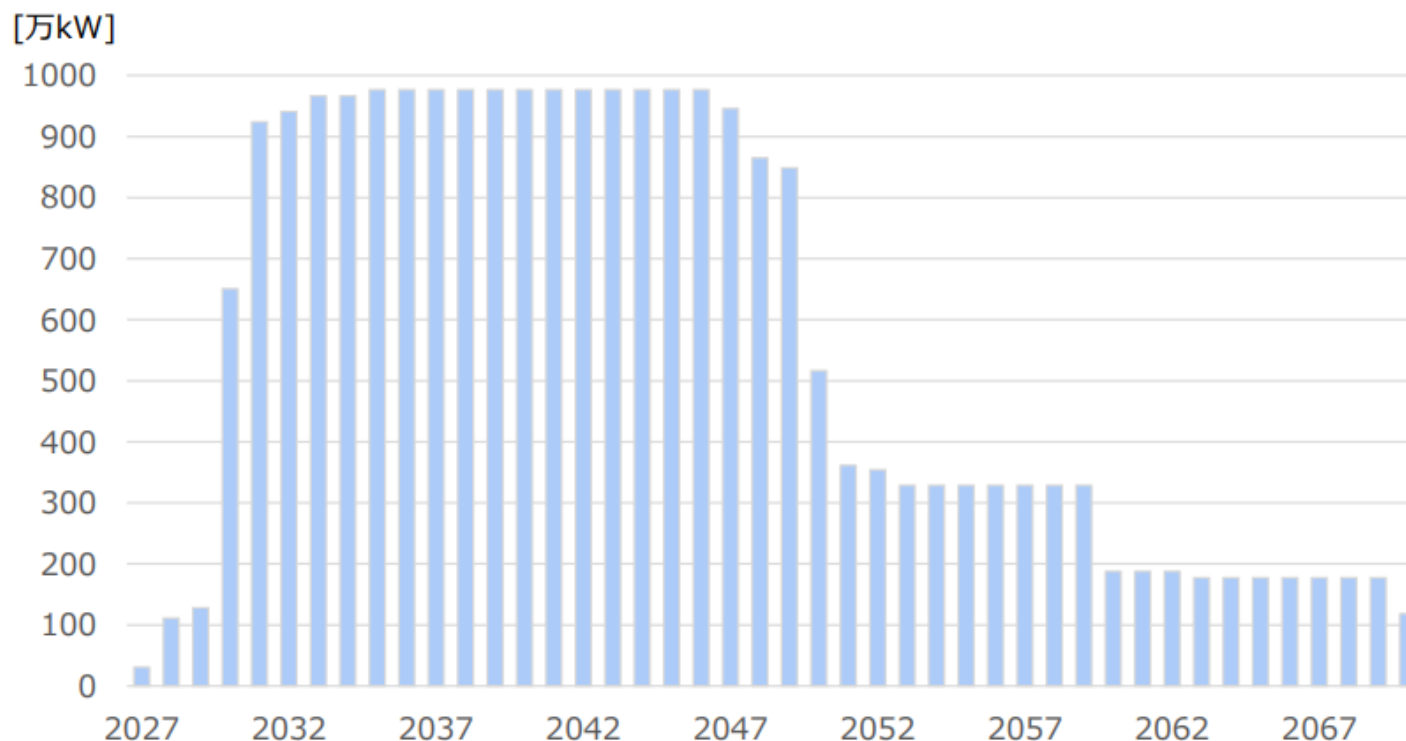
[単位 : 万kW]

6. 長期脱炭素電源オークション実施状況

- 初回（2023年度）の長期脱炭素電源オークションで調達した電源は、その多くが2030年頃から運開してくる見込み。
- 以降、原則20年間の容量確保契約を締結している。

2024年4月26日広域機関HP公表資料より

実需給年度毎の落札容量



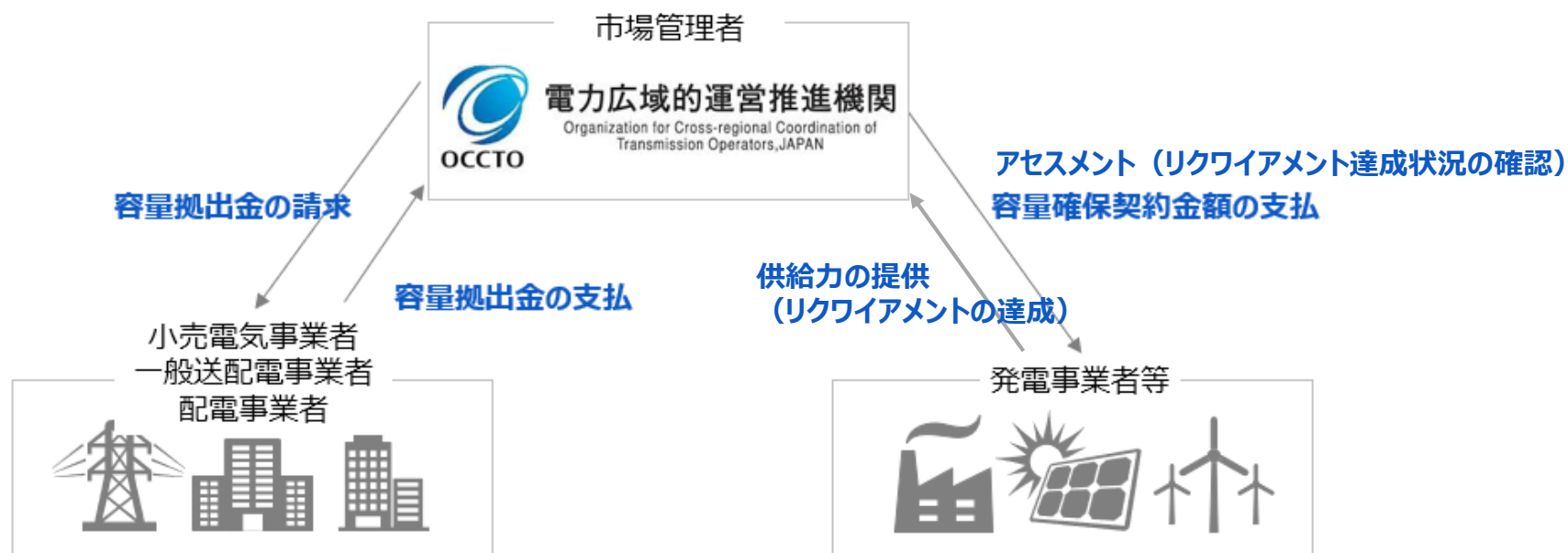
- 容量市場の概要や制度詳細、実務、容量拠出金関係も含めた説明会を2024年度は25回開催し、延べ1,900名が参加。全国での情報発信に努めた。

容量市場制度に関する説明会の様子



実施日	説明会内容
2024/6/24	容量停止計画の調整業務（対象実需給年度：2026年度）
2024/10/22	リクアセパナ・容量確保契約金額対応の実務説明会
2024/10/23	容量拠出金説明会（対象実需給年度：2025年度）
2025/2/14	追加オークション 制度詳細説明会
2025/2/14	追加オークション 実務説明会
2024/7/9	メインオークション制度説明会
2024/8/1	メインオークション実務説明会（対象実需給年度：2028年度）
2024/4/23	容量市場 容量拠出金説明会（2024年度 第1回目）
2024/4/25	容量市場 容量拠出金説明会（2024年度 第1回目）
2024/6/4	容量市場 容量拠出金説明会（2024年度 第2回目）
2024/6/6	容量市場 容量拠出金説明会（2024年度 第2回目）
2024/4/23	容量市場 実務説明会
2024/4/25	容量市場 実務説明会
2024/7/25	長期脱炭素電源オークション 制度概要説明会
2024/9/20	長期脱炭素電源オークション 制度詳細説明会
2024/10/10	長期脱炭素電源オークション 実務説明会（参加登録等）
2024/4/26	容量市場の概要説明会（九州経産局）
2024/5/9	容量市場の概要説明会（中部経産局）
2024/5/14	容量市場の概要説明会（中部経産局北陸支局）
2024/5/16	容量市場の概要説明会（東北経産局）
2025/2/3	容量市場の概要説明会（中国経産局）
2025/2/6	容量市場の概要説明会（近畿経産局）
2025/2/26	容量市場の概要説明会（四国経産局）
2025/3/7	容量市場の概要説明会（北海道経産局）
2025/3/10	長期脱炭素電源オークション 制度概要説明会

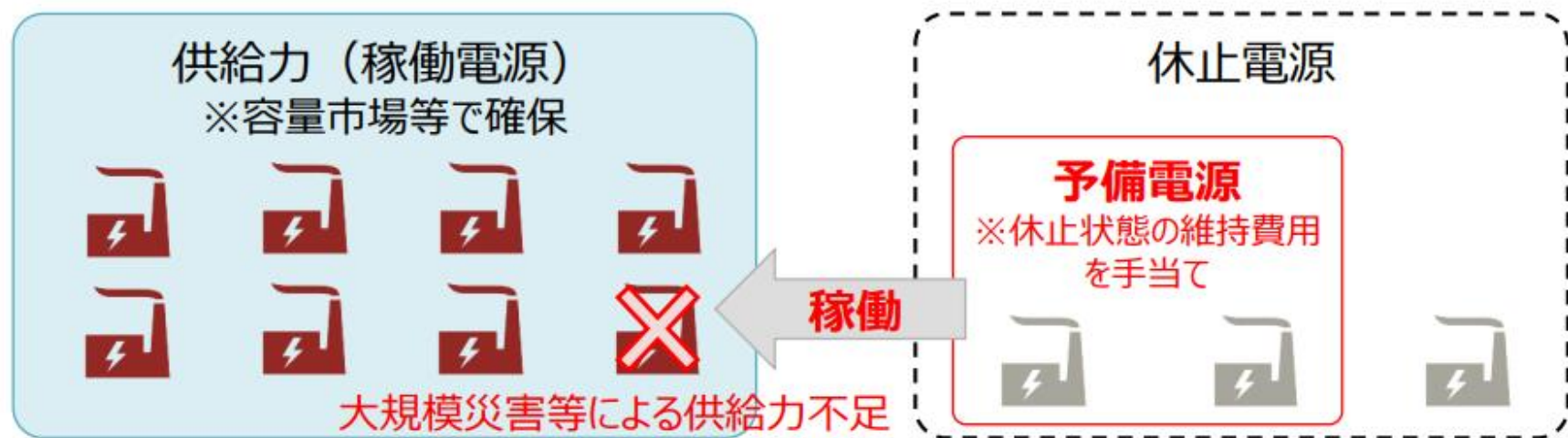
- 実需給期間前業務（実効性テスト、容量停止調整等）、実需給期間業務（供給指示への対応、余力の市場応札等）のリクワイアメント、アセスメントについて、ルールに従い、円滑かつ確実に遂行したところ。
- 容量拠出金に関しては、金額ベースでほぼ100%回収し、未納者に対してはメールや電話で複数回督促し、催告書を発出した上で、滞納者を公表するなど厳正に対応した。
- 発電事業者等、小売電気事業者等と連携しながら業務推進しており、大きな問題は生じていない。



- 「予備電源制度」は、大規模災害などの緊急時にも必要な供給力が確保されるよう、一定期間内に稼働が可能な休止電源を維持する枠組みであり、今年度に初回募集を実施。
- 広域機関が予備電源の調達等プロセスの実施主体として、国と連携して、予備電源の募集、制度の詳細設計、規程整備などを行っている。

第74回 総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会（2024/5/8）資料10

予備電源制度の概要



※予備電源は、短期（3カ月程度）で立ち上げが可能な電源と長期（1年程度）で立ち上げを行う電源に分けて募集を行う。

- 2024年度は制度検討作業部会での議論を踏まえ、基本要件や募集要綱・約款等を新規作成し、事業者向け説明会を開催した上で、2024年8月30日～9月30日を応札期間として初回募集を行った。また、予備電源維持運用者の選定に係る評価委員会を設置した。
- 初回募集では「応札なし」という結果となったことを踏まえ、10月以降、第2回予備電源募集に向けて、国と連携して、参加要件・価格規律など応札要件の見直しについて検討を進めているところ。

	2024年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
初回募集 スケジュール		▼5/16 基本要件 公表		▼7/1 募集要綱（案） 約款（案）		▼8/30 初回募集	▼10/1 応札結果公表					
				パブコメ		応札期間	第2回募集に向けた検討					
				▼7/25 事業者説明会			▼10/3 制度検討作業部会 ・結果公表 ・2回目募集に向けた進め方				▼2/5 制度検討作業部会 ・参加要件 ・制度適用期間 ・価格規律、評価方法	
									▼12/24 制度検討作業部会 ・事業者アンケート結果 ・論点、スケジュール整理		▼2/26 制度検討作業部会 ・制度適用期間 ・参加要件	